

ここまで来た老化制御！ 最新研究と、私たちの暮らしへの影響を考える

細胞は紫外線や化学物質により遺伝子が傷つくと、多くの場合修復されますが、それができない場合、がん化してしまうのでアポトーシスや細胞分裂の停止が起こります。細胞分裂の停止により生じたものが老化細胞です。長期にわたり周辺組織に慢性炎症を起こさせ、様々な老年病の原因になるとされます。近年、この老化細胞を検出し除去する研究が世界中で行われています。

本公開講座では、老化制御研究の第一人者として知られる、がん研究会 がん研究所 細胞老化研究部の高橋暁子部長と、今や研究の社会的理解を醸成するうえで不可欠なELSI/RRIについての研究機関である新潟大学研究統括機構ELSIセンターの白川展之・副センター長から基調講演を頂き、その後のパネルディスカッションにて議論を深める予定です。



高橋 暁子 先生



白川 展之 先生

ELSI: 倫理的・制度的・社会的課題

RRI: 責任ある研究とイノベーション

<https://change.kawasaki-net.ne.jp/topics/news/98>

日時： 2026年2月15日（日） 14:00 ～ 16:30

場所： Zoom ウェビナー（オンライン）
事前登録が必要です。右のQRコードを携帯電話等で読み込み登録サイトにお進みください。

基調講演： ① 老化細胞を標的とした医療開発の可能性
がん研究会 がん研究所 細胞老化研究部 部長
東京大学 大学院薬学系研究科 細胞老化生物学教室 教授
高橋 暁子 先生
② 最新医療と社会のルール形成：誰が何を決める？～老化制御を
市民と地域の視点で考える
新潟大学 研究統括機構ELSIセンター 副センター長
白川 展之 先生

パネル討論： 基調講演者2名に加え、以下の方々がパネリストとして登壇します
(五十音順)

- ・ 久保田 文 氏
日経BP 日経バイオテック 編集長
- ・ 白ヶ澤 智生 氏
アステラス製薬 アドボカシー部 課長
- ・ 宮津 美里有 氏
東京科学大学生命理工学院 大学院生

(モデレーター) 杉野 智啓 先生 八丁堀イナサクリニック 理事長



事前登録サイト